

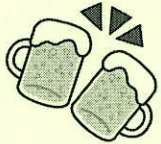
せいじゅ地域だより No.18

新人職員紹介

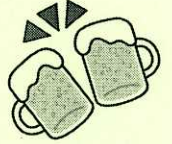
調布市地域包括支援センター せいじゅ

住所：調布市上石原3-54-2

電話：042-483-1358



今年2月より新人職員が入りました！今まで男性職員が入ったことがなく、初めての男性職員です。それにもない“みまもっと”担当が、木島相談員から齋藤相談員に交代いたしました。よろしくお願ひ致します。



皆様はじめまして。1月よりせいじゅでお世話になっている齋藤健二です。

酒と競馬をこよなく愛す、38歳の男です。

このように書くと酒癖が悪く、金にだらしないダメ親父と思われるかもしれませんが、けっしてそのような事はありません。少ない小づかいをやり繰りし、ちびちび飲んで競馬を楽しみ、休みの日は普通に？子供の面倒を見ている、平凡なおじさんなのでご安心ください。

名前の由来ですが、3ヶ月の早産で超未熟児(1300g)であった為、健康な次男に育ててほしいという思いから、父親が命名したそうです。

生まれは保谷市(現在の西東京市)で、現在は西東京市

民ですが、昨年(2011年)の12月半ばまで調布市内(八雲台)に7年半ほど住んでおりました。仲の良い先輩や友人

が調布近辺に数多く住んでおり、調布や国領でよく飲み食いをしていたので、引越した現在も、調布は私にとって非常に愛着のある街です。

せいじゅにお世話になる前は、知的障害者の入所更生施設や老人保健施設に勤めておりました。地域包括支援センターでの業務は初めてであり、ケアマネジャーとしての経験も少なく解らない事も多いのですが、幸いなことにセンター長をはじめ親切な先輩方に恵まれ、日々楽しく業務と勉強をさせていただいております。

せいじゅでは見守りネットワーク‘みまもっと’担当です。地域に出向き、皆様にお目にかかる機会も多いと思います。

地域の皆様のお役にたてるよう、そして一日も早く身分証の若葉マークが取れるよう？頑張りますので、何とぞ宜しくお願い致します。

調布市地域包括支援センター せいじゅ

住所：調布市上石原3-54-2

電話：042-483-1358



みまもつとをご存じですか？

調布市見守りネットワーク(みまもつと) (愛称)

地域包括支援センターは、市が設置している高齢者やその家族のための総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。

あなたの周り的高齢者の方についても、心配だな…気になるなど感じたらご連絡ください！

ご連絡先は、**せいじゅ**です

受付

地域包括支援センターせいじゅ **042-483-1358**

調布市

♪見守り活動を行っています♪

一人暮らしの高齢の方、障害のある方が安心して暮らせるように、調布市と地域住民・協力団体で組織する「調布しみまもりネットワーク」のことで

「近所のおじいさん、大丈夫かな？心配だな？」

「おとなりのおばあちゃんどこに最近セールスの人が出入りしているけど大丈夫かな？」

「ご近所の方郵便物や新聞がたまっているので気になるなあ？」

こういった普段の暮らしの中で気になることがありましたら

ぜひ地域包括支援センターにご連絡下さい♪

アメリカのワシントンではすでに桜が満開とのニュースが流れていますが、日本はまだもう少しですね。

皆さんは“江戸しぐさ”という言葉をご存知ですか？江戸時代、江戸はたくさんの方が生活し、狭いながらもお互いに気持ち良く過ごすための粋な所作でありマナーです。江戸しぐさはいくつもあるのですが、その中でも今に通じるものを2つ。“傘かしげ”、狭い路地などで傘をさしてすれ違うとき、相手に雨のしずくがかからないように傘をお互いに外側へ傾けることです。最近、雨の日歩いていて傘をよけずぶつかってくる人がたくさんいます。以前はみんな自然にやっていたように思ったのですが、...

“こぶし腰浮かせ”は、乗合船などで後から来る人のためにこぶし一つ分腰を浮かせて席を作ることです。これも10年以上前は電車に乗ると他の人が座れるよう自然に詰めてくれていたのですが、最近はおかまいなしの方が多そうですね。時代が変わっても江戸時代の意識を持ち続けていることは素晴らしいことだと思います。是非また、江戸っ子の粋な“江戸しぐさ”、思い出してほしいものです。

☆地域包括支援センターは、身近な相談場所です。

介護保険サービス、市の高齢者福祉サービスのことなど遠慮なくご相談ください。直接センターに来ていただくことも可能ですし、訪問して相談にのることもできます。

調布市地域包括支援センターせいじゅ

電話：042-483-1358

FAX：042-483-1369

